

## 【あいさつ標語カルタルール】

1. 係員が所定の競技場に着席、用具（旗、カルタ、記録用紙、）の確認をすませ、競技者の入場を待ちます。
2. 進行係の合図で、競技者が入場（移動）着席します。その際、審判から向かって左側に若い番号の競技者が着席します。
3. 係員は対戦する両陣チームの確認をし、「得点記録用紙」に必要事項を記入する。
4. 進行係の「挨拶をして下さい」の合図で、競技者は挨拶（よろしくお願ひします）をします。
5. 競技者は挨拶終了後、直ちにジャンケンをし、勝った方が係員の分けた二つの山の好きな山をとる。（カルタは事前によくきっておく）
6. 進行係の「並べて下さい」の合図で競技がスタートします。競技者は「カルタ」を並べ始めます。この場合、「並べて下さい」の合図から「1分」が並べる時間とし、「1分前」のコールで「記憶時間」とします。（注）記憶時間に入ったら「札」の移動はできません。
7. 進行係より「競技開始」の合図があり、読み手による「本読み」（2回読む）へと入ります。（お手つきなし。同時と思われる場合は自陣側優位としカルタを得る）
8. 競技が進行し「最後の2枚札」の状態になりしだい、係員は「旗」を上げ、「タイム」の状態とし、「最後の2枚札」に対する競技再開の体制が整いしだい（かるたを仕切り線の中央に並べ直す）「旗」を下げ「ノータイム」の状態とする。最後の2枚札対戦は中央に座る者だけが行い、最後から2枚目を取った側が最後の1枚も得る。（同点の場合は読み手が任意に札を選びその札を取っていたチームの勝ちとする。）
9. 競技が終了したならば、直ちに両陣のチームは順次、取った枚数を数え係員に報告し、係員はこれを「得点記録用紙」に記入する。
10. 進行係の合図により、集配係員が競技場を一巡し、係員から記入済の「得点記録用紙」を集める。
11. 競技者は「かるた」をきちんと揃え係員に返却し、進行係の「挨拶をして下さい」の合図で挨拶（ありがとうございました）をし、次試合のための「移動の合図」を待つ。（進行係の移動の合図があるまでは絶対に立ったり、勝手に移動してはならない。）
12. 係員は「かるた」の枚数及び用具を確認し次試合に備える。
13. 進行係の「移動して下さい」の合図で、競技者は予定された次試合のための「競技場」に「静かに移動」する。